

# 一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会で、市政全般に対する質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、17名の議員が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。

# そこがききたい



▲よくそろっているね



**市長** この調査は、平成14年6月1日現在で市内に住所を有する20歳以上の男女各1,500人、計3,000人を無作為抽出し、郵送方式により行ったものです。

**議員** 今回の市民意識調査は、極めて重要な位置づけであったが、その基本的な事項を伺う。

## 4市合併問題は

秋元 良夫 議員

**市長** 私は、この調査結果を市民全体の意向であると重く受け

**議員** 意識調査の結果を受け、4市合併の判断と、今後の取り組みについて、住民投票の対応も含めて伺う。

**議員** 調査結果の詳しい内容と、市民の合併に関する意向をどのように把握しているか。

**市長** 他市との合併の必要性については「必要とは思わない」が7割、「必要を思わない」が1割と、合併反対の意思が明確に示されました。また、現在の戸田市の面積についても、3人に2人は適正であると思っております。

つまり、多くの市民は、戸田市独自のまちづくりを進めていくべきであると考えており、市域についても一体感が保てる、適正な規模であるとの考えを示したものと受け止めております。

止め、改めて、今回の4市合併に関する協議には参加しないことを表明します。また、住民投票ですが、誰の目からも明確な結論が示されませんでしたので、住民投票は無くなったものと考えています。

今後は、合併問題を契機に、戸田市の将来を真剣に議論した市民の思いが無駄にならないよう、生かしていきます。

また、合併はしなくても現状のままで良いということではありません。さらなる効率的な行政運営、行政改革を進めてまいります。

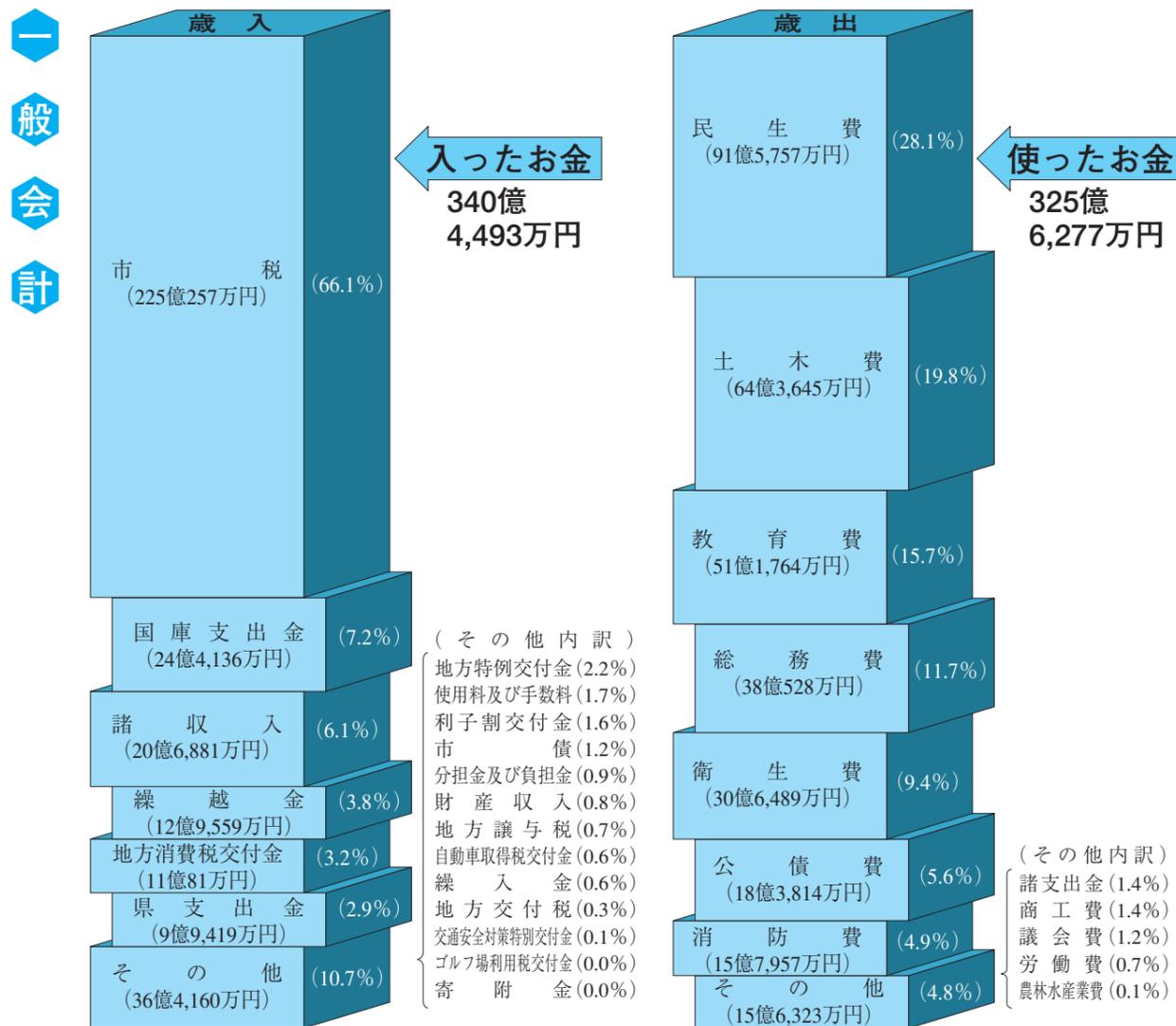


▲戸田市独自のまちづくりを

# 決算特集

平成13年度決算を慎重審査の結果

## 一般会計・特別会計を認定



## 特別会計

会計名	歳入	歳出	会計名	歳入	歳出
国民健康保険	72億1,067万円	69億1,563万円	海外留学奨学事業	672万円	417万円
公共下水道事業	32億8,905万円	32億6,987万円	老人保健	45億8,514万円	45億8,043万円
学童等災害共済事業	172万円	88万円	火災共済事業	424万円	186万円
中小企業従業員退職金等福祉共済事業	4億314万円	4億200万円	介護老人保健施設等事業	6億436万円	5億6,275万円
医療保健センター	5億1,203万円	5億62万円	新曽第一土地区画整理事業	14億47万円	13億4,239万円
交通災害共済事業	1,831万円	1,752万円	介護保険	17億3,831万円	17億275万円
			介護老人福祉施設等事業	6億5,088万円	6億5,088万円